

# 光市医師会報

昭和60年 3月発行

No. 150



my car シリーズ(4)

ダットサン (昭和38年製)

富 惠 哲 先 生

光 市 医 師 会

## 医師会月間行事

### ○2月度理事会

60年2月12日(火) PM7:30~

光市医師会館

報告事項

#### 1. 郡市医師会長会議の報告(竹中会長)

##### (1) 日本医師連盟に関して

(a) 来年の参議員選の件、(b) 事業税の件、(c) 医療法の改正に伴う1人法人の件、(d) 医療監視法制定の動きの件、(e) 日本医師連盟の会計報告

##### (2) 昭和59年度 個別指導に関して

##### (3) 保険薬局の指定基準について

##### (4) 医業収入等実態調査について

山口県医師会が国・公立病院を除く医療機関のうち、183施設について最近6カ月間の医業収入等の項目について調査。

##### (5) 山口県医師会医業経営勉強会の開催計画について。

##### (6) 第2回卒後(生涯)研修セミナーの参加に関して。

##### (7) 明年度県医師会に対する要望・意見 各郡市医師会より提出された意見を検討。

##### (8) 社団法人山口県防犯連合会設立基金の募金活動について。

#### 2. 光三師会総会開催について(福本副会長)

、学術映画上映後懇親会、3月中旬頃を予定している。

#### 3. 光市長との協議会について(福本副会長)

、日時未定。

#### 4. その他

(1) 医療費改正の説明会を次期例会で行う。  
(中村タ理事)

(2) 山口県医師連盟規約改正の件

(3) 学校保健関係の昭和60年度報酬要望について

(4) 医師国保の会議の件一特に10割給付の点(2/28予定)

(5) アレルギーカードのアンケートの結果を次期例会で説明したい。(富恵理事)

(6) 五郎丸県薬剤師会長(光市)の叙勲の件

(7) 会員の慶弔の件

(8) 市立病院完成祝賀式の件

(9) 昭和60年度休日診療当直表(案)の件

(10) 昭和60年度予防接種実施計画の件

### ○2月度月例会、保険点数改正説明会、救急医療研修会

60年2月26日(火) PM7:00~

光市医師会館

#### 1. 保険点数改正説明会 (中村塚理事)

60年3月1日よりの保険点数改正の説明、同時に薬価の切下げも行われる。

#### 2. 救急医療研修会 (富恵理事)

アレルギーカードアンケート調査報告

#### 3. 報告事項及び協議事項

(1) 郡市医師会長会議の報告(竹中会長)ロータリー、ライオンズクラブの会費の経費の件、全国土木建築国保組合の組合員の給付率を9割と引き下げる(昭和60年4月より)件、その他理事会の項を参照。

(2) 光市三師会総会開催について(福本

副会長) 日時60年3月14日(木)午後  
6時30分より、松原屋、総会その後学術  
映画、懇親会を行う予定。

(3)S60年度予防接種及び各種健診日程表  
(案)(福本副会長)

(4)S60年度 休日診療日程表(案)(富  
恵理事)

(6)その他

昭和59年度 光市児童生徒の集団心臓検  
診結果報告書(第2報)(福本副会長)

救急薬品、救急蘇生法の印刷物配付の件  
(富恵理事)。

### ○第5回 山口県医学会総会

#### 準備委員会

60年2月26日(火)PM6時40分～  
光市医師会館

1.議題 山口県医学会総会及び山口県医師  
会総会。

(1) プログラム作りについて

演題の順番、座長の指名を行った。  
県の医師会報を通じてPRを行う。

(2)今後の準備について

次回より実際の役割分担を行う。

演 題

午前10:00～11:00座長 竹中市医会長

「糖尿病の管理」兼子俊男山口大教授

午前11:00～12:00座長 大野前市医会長

「医療と経済」伊東光晴千葉大教授

午後0:00～0:20

山口県医師会総会

午後1:10～2:10座長 県衛生部より

「特発性心筋症」河合忠一京都大教授

午後2:10～3:10座長 平田県医会長

「演題未定」羽田春兔日医会長

## my Car シリーズ(4) 吾が愛車(哀車)

とみえ さとし

思い出の多い車である。

私は、昭和27年に軽自動車の免許を取り、  
田舎の診療所で、スクーター、オートバイ  
に乗って走っていたが、必要に迫られて、  
昭和32年に小型四輪(当時はその様な名  
称であったと思う。)の免許を取得、その  
後専ら病院の自動車を乗り廻していた。

昭和40年、開業することにしたものの  
書類作製、その他準備に追われても、動き  
廻る脚が無い為、止むを得ず買ったのが此  
の車である。昭和38年製のダットサン、  
980CCの中古品である。前の所有者は  
広島 of 医者であったらしい。一金貳拾万円  
也。それも10カ月の月賦返済で、毎月2  
万円を世話をしてくれた患者にわたし、彼  
の勤め先の自動車修理工場に持って行って  
貰った。何しろ開業資金が無く、銀行に借  
り、弟妹に借りの状態なのでキャッシュで  
払う余裕は無い。女房は月末に2万円づつ  
持って出掛けた事を今でもぼやいている。

1年余り乗って、その後、ワーゲンのフ  
ァストバックに乗り換えた。丁度、女房が  
免許の取りたてなので、そのまま放置。下  
手くそな女房には手頃と考え、光市内より  
外へ出ないという条件つきで、女房の専用  
車とした。スピードを出さないのろのろ運  
転の女房にはぴったりである。

ある日の事、小学校低学年であった息子  
が帰って来て、「もう絶対お母さんの車に  
は乗せて貰わない。追い越したのは走って  
いた自転車だけ。バイクにも追い越される

ので嫌になる。」とぼやいている。片や女房日く、「息子には絶対自動車の免許は取らせない。後に乗せると、やれ追い越されたの、やれスピードをあげろだの、背中を突いてうるさくて運転出来ない。此の息子は絶対暴走族になるから、免許はとらせない」との御託宣である。それでも光市内の用事は、ぼろ車で事足りる。学校の参観日に出かけると、女房の来ている事は車ですぐわかんと言われたものである。

1年ばかり前から、大学を出て免許取りたての娘の専用者に変更。まあ、おつけてもよかろうと娘に預けていた所、本当に市立病院裏の松の木におつけて、後のバンパーをつぶしてしまった。先日は、徳山の駐車場でおつけられたと言って、側方がべろんとむけて地金が露出している。他人のせいにしてはいるが、自分で擦ったのではないかと私は勘ぐっている。ペンキの塗りかえをする位なら、その分で小さい新車を購うから金を出せと言っている。私の意図は別の所にあつて、娘を年中監視している様なもので、光市内ではまあ大丈夫。何処に車が居たか患者が報告してくれるので、娘も変な所に駐車出来ない。段々と値打ちが出て来たようなので、相手方もおつけたら大変と最近は遠慮して避けてくれるらしい。県内で此のタイプは13台、その中走っているのは3台だけ、他の車は、5ナンバーを付けて大切に仕舞っているのだそうである。先日も塗装の見積りに行った所、50万円を買いますとの事である。塗装し直して大切に仕舞って置くと、そのうち「セドリックの新車と換えませんか」と日産が言

って来るのではと待っている所である。

どなたか新車と取り換えませんか？

## あとがき

枯れているのかなと道すがら眺めていた小さな木も、ふとみると皆、小さな芽をいっぱいつけています。寒い中にも春を何かで知るのでしょう。

さて3月1日から医療費が改正され、3.5%のupだそうですが、薬価の連動下げで1.6%のupになると言われておりますが、実際はどうでしょうか。

my carシリーズ4回目、富恵先生のダットサンは今迄3回とは別的高级車で、会報150回の表紙を飾っていただきました。物は大切に使いましょう(F)。



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社